

編集委員 藤城 光弘, 佐田 尚宏, 四柳 宏
山本 頼正, 松田 尚久, 山道 信毅
中井 陽介, 角嶋 直美, 小池 和彦
寺井 崇二* (本号特集企画者*)

目次

Guest editor

特集／肝硬変 ―病態と診断の最新知見

巻頭言	寺井 崇二	707
1. 病態理解		
(1) 肝線維化・肝硬変の進展	土屋 淳紀	708
(2) 病理像の特徴	原田 憲一	715
(3) 肝線維化進展に伴う血管系変化, リンパ管変化	岩切 泰子	723
2. 疫学・予後		
(1) 肝硬変の病態・疫学		
― 近年の傾向や移行期医療としての FALD も含めて	西川 浩樹 他	729
(2) 肝硬変症の予後	八橋 弘	737
(3) Acute-on-chronic liver failure (ACLF)		
― 診断, 予後, 新規治療の可能性	持田 智	744
3. 診断・評価		
(1) 肝硬変診療のガイドライン ―とくに診断について	芝本 彰彦, 吉治 仁志 他	751
(2) 線維化マーカー, 進展推移のバイオマーカーの可能性		
― Baveno criteria に基づく HVPG の意義	小谷 晃平, 河田 則文	758
(3) AI による肝疾患診療の現状と展望		
― 肝硬変症の診断と予後予測	中塚 拓馬, 建石 良介	764
(4) 超音波エラストグラフィによる非侵襲的肝線維化評価と臨床応用		
― MASLD における意義	黒田 英克	772
(5) MR エラストグラフィによる画像診断, 肝硬度測定	今城 健人, 中島 淳 他	780
(6) 超音波内視鏡(EUS)を用いた門脈圧較差の測定	山宮 知, 入澤 篤志 他	788

〔連載〕見落とし症例から学ぶ胃癌内視鏡検査

症例 5 見直して認識できない病変	吉田 尚弘 他	795
「胃炎の京都分類」の使い方		
第 31 回 <i>H.pylori</i> 感染性胃炎・自己免疫性胃炎・PPI/P-CAB 胃症の		
過形成性ポリープには違いがあるのか	丸山 保彦	799
消化器内科医が知っておくべき低侵襲手術		
第 8 回 ヘルニア手術に対する低侵襲手術	蜂須賀丈博	803

次号予告 807 編集後記 808／寺井 崇二